

## 発言通告書

発言者氏名	天白牧夫
発言の会議	令和6年 9月17日 本会議
発言の種類	質 疑、 <u>一般質問</u> 、緊急質問、討 論、その他
質疑等の方式	一 括、 <u>一問一答</u>
答弁を求める者	市 長

### 【件名及び発言の要旨】

#### Ⅰ 荒廃したみどりの再生について

- (1) ナラ枯れ被害木処理支援補助金による支援状況の推移及び今後の支援策について
- (2) 地域おこし協力隊制度に類似する枠組みを本市で新たに創設し、樹林管理等地域の抱える課題解決を図ることについて
- (3) 荒廃しているハイキングコースの民官連携による再生及び観光需要の展望について
- (4) 森林環境譲与税の充当先である各施設内の樹木の剪定・伐採が森林環境保全にどのように寄与するのかについて
- (5) 本市における同税の用途を、森林整備事業区分としながらも実際は個別事業化せず通常の施設維持管理事業に組み込んだ理由及び今後は森林環境保全に寄与する事業にのみ充当するのかについて
- (6) 本市の農業の活性化、景観の保全と魅力向上、そしてネイチャーポジティブに寄与するために、農業振興地域以外の農地の半分を占める非耕作地の再生を主眼に、環境保全型農業を積極的に誘導、推進することについて

## 2 野生動物との付き合い方について

- (1) 生物多様性を追求することに決めた本市において、現在行われているイノシシの対応方針が、明治以降の無秩序な捕獲への深い反省のもとつくられた鳥獣保護法の理念に合致しているのかについて
- (2) 地域の実情を見誤ることなく、第2次神奈川県イノシシ管理計画にあるとおり、集落環境整備、防護対策、捕獲等の3つの対策を組み合わせながら地域ぐるみの取組を行っていくことについて
- (3) 自然や野生動物とどのように折り合いをつけて付き合っていけばいいのか、市民一人一人に考えてもらえるような機会を設けることについて